

別記様式（第 8 条関係）（その 1）

令和 7 年 5 月 26 日

燕市議会 議長 様

議員名 小林 秋光

令和 6 年度政務活動費収支報告について

燕市議会政務活動費の交付に関する条例第 8 条第 1 項に基づき、別紙のとおり令和 6 年度政務活動費収支報告書を提出します。

別紙

政務活動費収支報告書

議員名 小林 秋光

1 収 入 (単位: 円)

項 目	金 額	備 考
政 務 活 動 費	120,000	
合 計	120,000	

2 支 出

項 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	48,000	
研 修 費	20,950	
広 報 費	0	
広 聴 費	0	
要 請・陳 情 活 動 費	0	
会 議 費	0	
資 料 作 成 費	0	
資 料 購 入 費	0	
人 件 費	0	
事 務 所 費	0	
合 計	68,950	

3 残 額 51,050 円

第4号様式

支出一覧（令和6年度）

議員名 小林 秋光

（単位：円）

整理番号	日付	項目	細目	摘要	支出額	充当額
0001	04.25	調査研究費	ガソリン代		3,000	3,000
0002	05.09	調査研究費	ガソリン代		3,000	3,000
0003	06.30	調査研究費	ガソリン代		3,000	3,000
0004	07.01	調査研究費	ガソリン代		3,000	3,000
0005	07.01	調査研究費	タブレット端末機器使用料		12,000	12,000
0006	08.19	調査研究費	ガソリン代		3,000	3,000
0007	09.21	調査研究費	ガソリン代		3,000	3,000
0008	10.26	調査研究費	ガソリン代		3,000	3,000
0009	11.05	調査研究費	ガソリン代		3,000	3,000
0010	12.23	調査研究費	ガソリン代		3,000	3,000
0011	01.07	調査研究費	ガソリン代		3,000	3,000
0012	02.03	調査研究費	ガソリン代		3,000	3,000
0013	03.27	調査研究費	ガソリン代		3,000	3,000
0014	03.29	研修費	交通費	高速料金 5,930 円 (NEXCO 中日本) 駐車場料金 500 円 (toyoko inn)	6,430	6,430
0015	03.30	研修費	交通費	駐車料金 2,500 円 + 高速料金 6,040 円 = 合計 8,540 円	8,440	8,440
0016	03.31	研修費	交通費		6,080	6,080
合計						68,950

支出伝票

0001

(1/2)

日付	令和6年4月25日	支出額	3,000 円
項目	調査研究費	充当額	3,000 円
細目	ガソリン代	按分率	
支払先	ENEOS 宮島石油販売株式会社 116 吉田店		
摘要			
備考			

支出伝票

0001

(2/2)



第 1 号様式

支出伝票

0002

(1/2)

日付	令和 6 年 5 月 9 日	支出額	3,000 円
項目	調査研究費	充当額	3,000 円
細目	ガソリン代	按分率	
支払先	ENEOS セルフ燕・吉田 SS		
摘要			
備考			

第 1 号様式

支出伝票

0002

(2/2)



支出伝票

0003

(1/2)

日付	令和6年6月30日	支出額	3,000 円
項目	調査研究費	充当額	3,000 円
細目	ガソリン代	按分率	
支払先	ENEOS セルフ燕・吉田 SS		
摘要			
備考			

支出伝票

0003

(2/2)



支出伝票

0004

(1/2)

日付	令和6年7月1日	支出額	3,000 円
項目	調査研究費	充当額	3,000 円
細目	ガソリン代	按分率	
支払先	JA えちご中越 ホッと・はあど		
摘要			
備考			

支出伝票

0004

(2/2)



支出伝票

0005

(1/2)

日付	令和6年7月1日	支出額	12,000 円
項目	調査研究費	充当額	12,000 円
細目	タブレット端末機器使用料	按分率	
支払先	燕市		
摘要			
備考			

支出伝票

0005

(2/2)

(第3号様式)

支払証明書

金額	12,000 円
----	----------

内 訳

支出日 令和6年7月1日

支払内容 令和6年度タブレット端末通信サービス
利用料(4月~3月)

領収書を受けることができない理由
領収書を紛失したため

債権者 住所 燕市吉田西太田1934
氏名 燕市長 鈴木 力

上記のとおり支払ったことを証明する。

氏名 小林 秋 光 

支出伝票

0006

(1/2)

日付	令和6年8月19日	支出額	3,000 円
項目	調査研究費	充当額	3,000 円
細目	ガソリン代	按分率	
支払先	ENEOS 株式会社中山石油燕工業団地 S S		
摘要			
備考			

支出伝票

0006

(2/2)

ENEOS

納品書(領収書)
2024年08月19日 14:42

売上
EneKey(ENEOS S) 様
2-302523-0839X-XXX
EneKey(ENEOS S)
車両番号 実車番
0110-00
レギュラーガソリン S P-01
52.89L *
162円 ￥8,568
合計 ￥8,568
(消費税10%対象 ￥8,568
内消費税等 ￥779)
クレジット支払
有効期限: XX/XX NC
支払方法: 一括払い
承認番号: 0052154
EneKeyID: 4019000001700193
現金でお買上げの場合は領収書にかえさせていただきます。
消費税額表示のない場合は消費税を請求書にて
ご請求いたします。
消費税には、地方消費税が含まれています。
ENEOSポイント残高: 206P
ポイント交換は当店でも可能です。
本日分のポイントは次回以降のご利
用代金明細書に反映されます。

株式会社中山石油 燕工業団地 S S
新潟県 燕市
小関字江東 1 4 5 8 - 1
TEL: 0256-64-5508 SS-302480
登録番号: T2110001016156
レシートNo 4822-01 データNo 6205-6208
外通番 17-03046
2024/08/19

支出伝票

0007

(1/2)

日付	令和 6 年 9 月 21 日	支出額	3,000 円
項目	調査研究費	充当額	3,000 円
細目	ガソリン代	按分率	
支払先	ENEOS 宮島石油販売株式会社 116 吉田店		
摘要			
備考			

支出伝票

0007

(2/2)



支出伝票

0008

(1/2)

日付	令和 6 年 10 月 26 日	支出額	3,000 円
項目	調査研究費	充当額	3,000 円
細目	ガソリン代	按分率	
支払先	ENEOS セルフ燕・吉田 SS		
摘要			
備考			

支出伝票

0008

(2/2)



支出伝票

0009

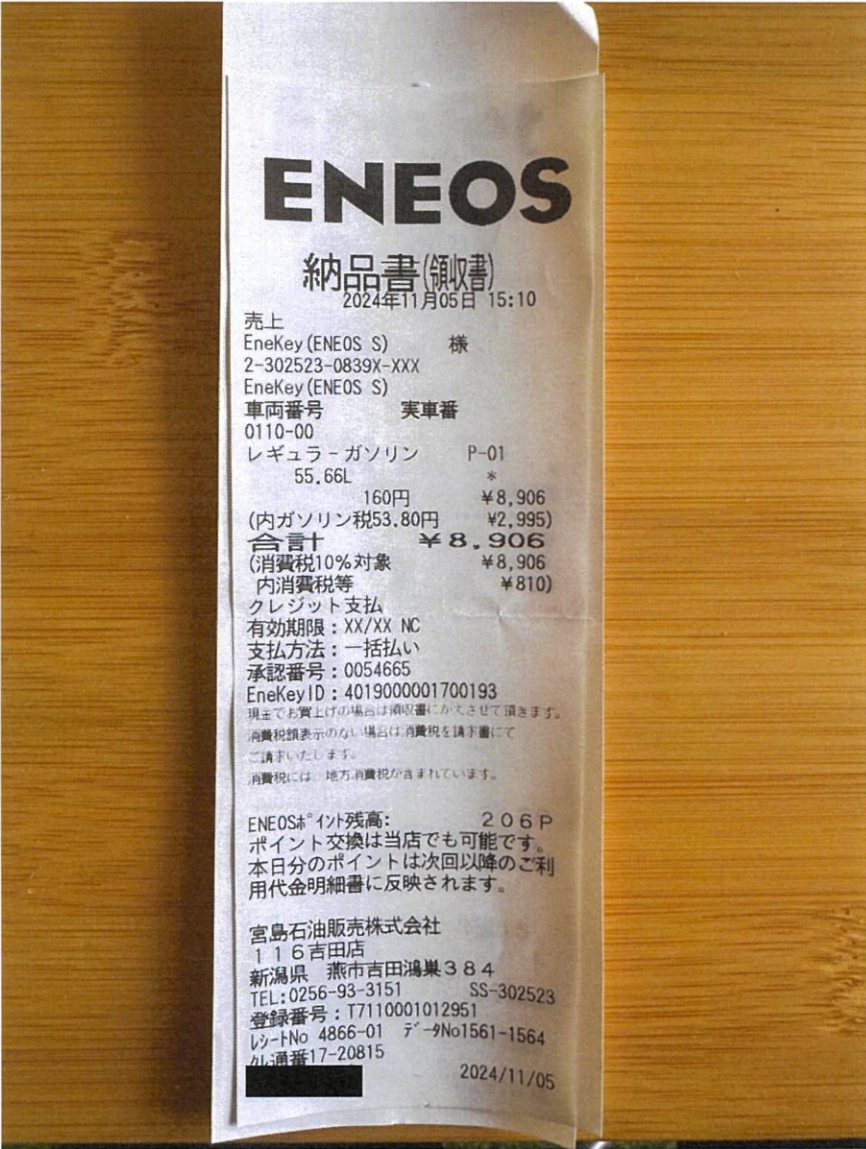
(1/2)

日付	令和6年11月5日	支出額	3,000 円
項目	調査研究費	充当額	3,000 円
細目	ガソリン代	按分率	
支払先	ENEOS 宮島石油販売株式会社 116 吉田店		
摘要			
備考			

支出伝票

0009

(2/2)



支出伝票

0010

(1/2)

日付	令和6年12月23日	支出額	3,000 円
項目	調査研究費	充当額	3,000 円
細目	ガソリン代	按分率	
支払先	ENEOS セルフ燕・吉田 SS		
摘要			
備考			

支出伝票

0010

(2/2)

EneJet

納品書(領収書)

2024年12月23日 15:42

売上
EneKey (ENEOS S) 様
2-302523-0839X-XXX
EneKey (ENEOS S)
車両番号 実車番
0026-00
レギュラー P14
数量 52.71L *
単価 (170円) ￥8,961

合計 ￥8,961
(消費税10%対象 ￥8,961
内消費税等 ￥815)
クレジット支払
有効期限: XX/XX NC
支払方法: 一括払い
承認番号: 0056922
EneKeyID: 4019000001700193
現金でお買い上げの場合は、
領収書にかえてさせて頂きます。

ENEOS*イオ残高: 2121
ポイント交換は当店でも可能です。
本日分のポイントは次回以降のご利
用代金明細書に反映されます。

ENEOS セルフ燕・吉田SS
新潟県 燕市
吉田西太田1779番地1
TEL: 0256-78-8833 SS-470532
登録番号: T1110001024531
レシートNo. 4486-06 ティ-5No3197-3200
外通番 17-20698
002大和 2024/12/23

支出伝票

0011

(1/2)

日付	令和7年1月7日	支出額	3,000 円
項目	調査研究費	充当額	3,000 円
細目	ガソリン代	按分率	
支払先	ENEOS 宮島石油 116 吉田店		
摘要			
備考			

支出伝票

0011

(2/2)



支出伝票

0012

(1/2)

日付	令和 7 年 2 月 3 日	支出額	3,000 円
項目	調査研究費	充当額	3,000 円
細目	ガソリン代	按分率	
支払先	ENEOS あいせき株式会社 サンライズ燕 SS		
摘要			
備考			

支出伝票

0012

(2/2)



支出伝票

0013

(1/2)

日付	令和 7 年 3 月 27 日	支出額	3,000 円
項目	調査研究費	充当額	3,000 円
細目	ガソリン代	按分率	
支払先	ENEOS セルフ燕・吉田 SS		
摘要			
備考			

支出伝票

0013

(2/2)



第1号様式

支出伝票

0014

(1/2)

日付	令和7年3月29日	支出額	6,430 円
項目	研修費	充当額	6,430 円
細目	交通費	按分率	
支払先	高速料金 (NEXCO 中日本) 駐車場料金 (toyoko inn)		
摘要	高速料金 5,930 円 (NEXCO 中日本) 駐車場料金 500 円 (toyoko inn)		
備考			

第1号様式

支出伝票

0014

(2/2)



第1号様式

支出伝票

0015

(1/2)

日付	令和7年3月30日	支出額	8,440 円
項目	研修費	充当額	8,440 円
細目	交通費	按分率	
支払先	駐車場料金(3ヶ所) 高速料金(NEXCO 中日本)		
摘要	駐車料金円2,500円+高速料金6,040円=合計8,540円		
備考			

第1号様式

支出伝票

0015

(2/2)



支出伝票

0016

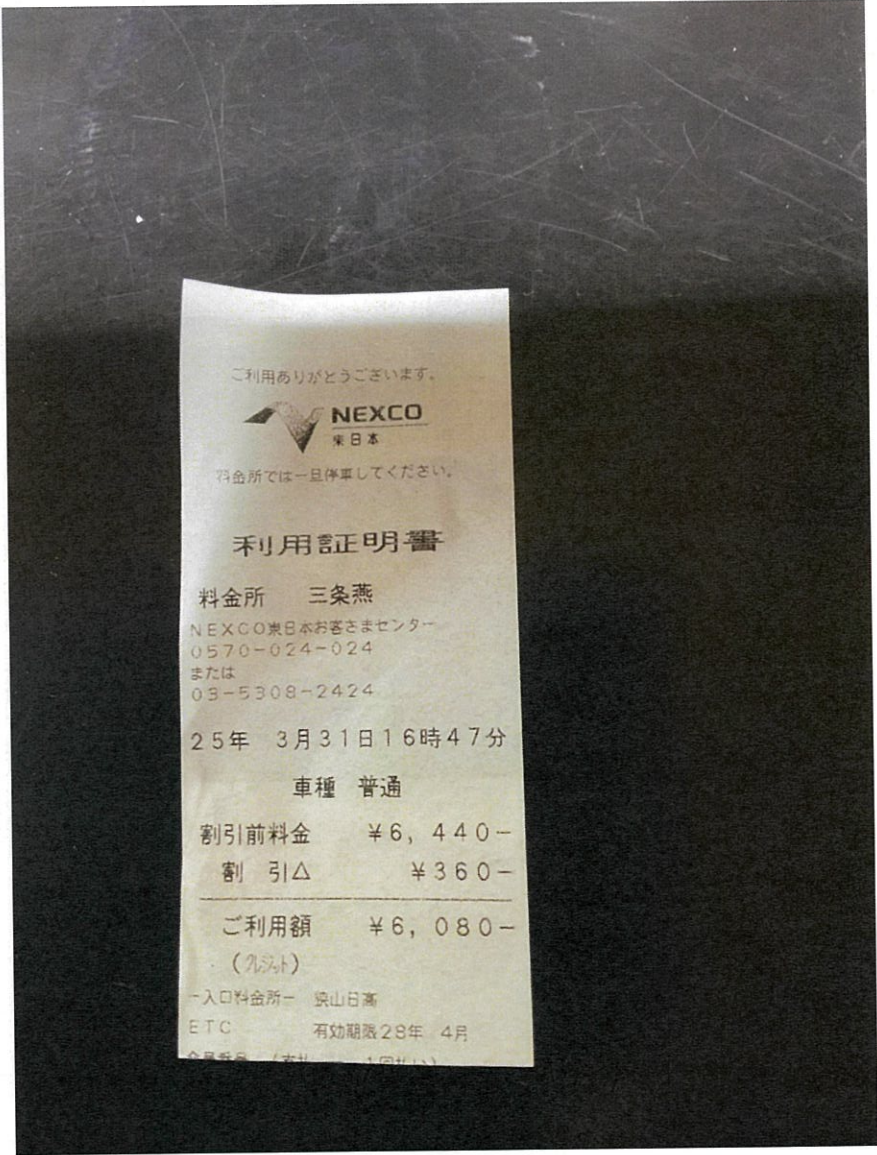
(1/2)

日付	令和 7 年 3 月 31 日	支出額	6,080 円
項目	研修費	充当額	6,080 円
細目	交通費	按分率	
支払先	NEXCO 中日本		
摘要			
備考			

支出伝票

0016

(2/2)



視察研修報告書

提出者	小林 秋光
調査研究テーマ	燕市における図書館・文化施設の今後のあり方に関する調査研究
目的	本調査は、他自治体における図書館・文化施設の先進的な事例を実地に視察し、燕市における今後の文化施設の在り方についての提言を得ることを目的とする。特に、指定管理者制度の活用方法や住民参加の促進、地域資源との連携などを通じて、持続可能かつ魅力的な文化施設の運営について考察を行った。
視察期間	令和7年（2025年）3月29日（土）～31日（月）
視察先・概要	①太田市美術館・図書館（群馬県太田市） ②水戸市民会館（茨城県水戸市） ③つくば市立中央図書館（茨城県つくば市） ④小平市立仲町図書館（東京都小平市） ⑤武蔵野プレイス（東京都武蔵野市） ⑥大和市文化創造拠点シリウス（神奈川県大和市） ⑦海老名市立図書館（神奈川県海老名市） ⑧飯能市立図書館（埼玉県飯能市）
施設別・特徴・メリット・デメリット・所感	
①太田市美術館・図書館（群馬県太田市）	
○特徴：この施設は、図書館と美術館が一体化した複合施設です。駅前に位置し、市民が気軽に立ち寄れる場所となっています。施設内には、カフェや屋上庭園が併設されており、訪れる人々が長時間滞在できる環境が整っています。特に屋上庭園では、周囲の景色を楽しみながらのんびりと過ごすことができ、地域住民にとっては憩いの場となっています。また、美術館としても多彩な展示が行われており、文化的な活動が盛んで有った。 ○建設費・改修費用：約30億円 ○営業時間：9:00 AM ～ 6:00 PM ○定休日：月曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始（12月29日～1月3日） ○メリット： ・美術館と図書館が一体化していることで、異なる文化的なアクティビティを一度に楽しむことができる。 ・屋上庭園やカフェがあるため、利用者が長時間滞在することができ、リラックスした時間を過ごすことができる。 ・駅前に位置しており、アクセスが非常に便利で、日常的に訪れることができる。 ○デメリット： ・美術館の影響で図書館としての機能が薄くなり、読書スペースや本のセレクションがやや不十分に感じられる。 ・美術館の開催する展示がメインとなりがちで、図書館としての利用が少なくなる可能性がある。 ○所感：美術と本が融合した施設で、地域の文化的なレベルを高める一方、図書館本来	

の読書ニーズに応える部分が少し弱いと感じました。美術館との連携は、住民の感性を刺激し、地域文化を深める大きな力を持っていますが、図書館としての機能を充実させるためには、もう少し読書スペースや本のセレクションに力を入れると良いと感じた。

②水戸市民会館（茨城県水戸市）

- 特徴：音楽ホールやギャラリー、広場など多目的に利用できる施設が整備されています。地域住民が気軽に参加できる音楽や演劇、展覧会などのイベントが頻繁に開催され、まち全体の文化レベルを向上させる役割を果たしています。大規模なイベントにも対応可能で、市民の創造的な活動を促進するためのスペースが豊富です。施設は駅からアクセスしやすく、市民にとって使いやすい位置にあると感じた。
- 建設費・改修費用：約25億円（改修費用）
- 営業時間：10:00 AM ～ 7:00 PM
- 定休日：月曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始（12月29日～1月3日）
- メリット：
 - ・音楽ホールやギャラリー、広場など、さまざまな文化活動が行える多目的な施設で、市民の創造活動を支援している。
 - ・大規模なイベントにも対応可能で、市民が参加できる多彩なイベントが行われ、地域の文化レベル向上に寄与している。
 - ・駅から近く、アクセスも便利。
- デメリット：
 - ・維持管理費が高くなる可能性があり、施設を日常的に活用するためには工夫が必要。
 - ・市民が日常的に訪れる場として、規模に見合った日常的な利用促進策が不足している場合がある。
- 所感：大規模施設として、地域の文化活動を幅広く支えています。維持管理費が高くなることから、日常的な利用を促進するためにはさらに工夫が必要だと感じました。水戸市民会館は、イベントの規模に合わせた調整が行われており、地域の活性化に大きく貢献していますが、地元住民が日常的に訪れる場としての工夫も重要と感じた。

③つくば市立中央図書館（茨城県つくば市）

- 特徴：つくば市立中央図書館は、既存の建物を改修して、子育て世代や若年層にも利用しやすい空間を提供しています。特に、デジタル設備や学習環境が充実しており、学術的な利用や自習、グループ活動にも対応できるスペースが整っています。加えて、子ども向けのエリアも豊富で、親子で利用できる施設として人気です。また、図書館内には快適なカフェも併設されており、読書だけでなくリラックスできる環境が提供されています。
- 建設費・改修費用：約20億円（改修費用）
- 営業時間：9:00 AM ～ 8:00 PM
- 定休日：月曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始（12月29日～1月3日）
- メリット：
 - ・子育て世代や若年層向けのスペースが充実しており、デジタル設備や学習環境が整備されているため、学術的な利用や自習に適した環境が整っている。

- ・既存施設を改修して新しい機能を追加しており、コスト効率が低い。
- ・カフェが併設されており、リラックスしながら読書や学習ができる。

○デメリット：

- ・改修費用がかかるため、新たに建設するよりも投資額が大きくなる可能性がある。
- ・施設内のデジタル機器に依存しすぎると、アナログ利用者への配慮が不足するかもしれない。

○所感：つくば市立中央図書館は、既存施設を有効活用しながら現代的な利用ニーズに対応する形でリニューアルされており、その柔軟な設計と運営方針が特に印象的でした。施設内は開放的で利用者の多様な活動を支える空間となっており、市民にとって親しみやすく、使いやすい図書館として機能しています。

また、特徴的だったのが「雑誌スポンサー制度」です。これは、雑誌資料の提供スペースを広告媒体として活用し、地域の企業・団体等の情報発信の場とすることで、図書館の運営財源を一部確保しながら、サービスの充実と地域との連携強化を図る仕組みです。スポンサーには、選定雑誌の最新号カバーや棚蓋への広告掲出、図書館ホームページや館内掲示による紹介が行われるほか、スポンサーであることを周知できる掲示物も提供されており、地域全体で「図書館を支える」体制が築かれていました。このような取り組みは、新たに図書館の建設を予定している燕市にとっても大いに参考となります。単に建物を新しくするのではなく、既存施設の利活用や、地域との連携による持続可能な運営の視点を取り入れ、教育・文化の拠点としての図書館機能をいかに高めていくかが重要であると強く感じました。

④小平市立仲町図書館（東京都小平市）

○特徴：小平市立仲町図書館は、地域に密着した規模の公共図書館であり、住宅街の中に溶け込むように設計されています。静かな環境の中で読書や学習に集中できる空間づくりがされており、地域住民にとって「日常使いの図書館」として定着しています。定期的に読み聞かせや地域の文化活動も行われており、地域コミュニティとの結びつきが強いことが特徴です。

○建設費・改修費用：約5億円（老朽化対応に伴う近年の改修を含む）

○営業時間：9:00 AM ～ 7:00 PM

○定休日：第1月曜日・第3木曜日、年末年始（12月29日～1月3日）

○メリット：

- ・静かな住宅地の中にあり、落ち着いた環境で読書や学習に集中できる。
- ・規模が適度で職員との距離が近く、きめ細かな対応が可能。
- ・地域密着型の文化イベントが開催され、住民参加型の運営がなされている。

○デメリット：

- ・規模が小さいため、蔵書数や設備面では限界がある。
- ・若年層やビジネス層向けのデジタル設備や多様な学習スペースにはやや乏しい。
- ・交通アクセスが弱く、遠方からの来館には不便さがある。

○所感：「市民の図書館」としての基本を丁寧に守りながら運営されており、過度な機能性よりも「使い勝手の良さ」を重視した姿勢に好感が持てました。地域の声を取り入れた柔軟な対応がされており、燕市でも小規模館の今後の在り方の参考になると感じました。

じました。

⑤武蔵野プレイス（東京都武蔵野市）

○特徴：武蔵野プレイスは、図書館、市民活動支援施設、カフェ、音楽スタジオ、会議室などが融合した先進的な複合施設です。地下1階から地上4階までの各フロアが明確に機能分担されており、年齢や関心に応じた多様な使い方が可能です。特に若者向けの空間が充実しており、学生や若手社会人の利用が非常に多いのが特徴です。の空間が充実しており、学生や若手社会人の利用が非常に多いのが特徴です。

○建設費・改修費用：約47億円

○営業時間：9:30 AM ～ 10:00 PM（一部施設により異なる）

○定休日：第4木曜日、年末年始（12月29日～1月3日）

○メリット：

- ・図書館機能に加え、音楽スタジオや活動スペースなど、多世代・多目的利用が可能。
- ・若者向けの開放的かつ自由な空間設計がされており、居場所づくりに成功している。
- ・長時間滞在できる設備（電源付き席・Wi-Fi環境・カフェ）などが充実。

○デメリット：

- ・利用者が多いため、静寂性の確保や予約システムなどの調整が必要。
- ・運営体制が複雑で、各フロアの目的やルールの周知が不十分な場合もある。
- ・高度な設計ゆえ、維持費が高く、更新費用も大きくなる可能性がある。

○所感：武蔵野プレイスは、単なる図書館の枠を超えた“地域の知的交流拠点”として、非常に洗練された空間設計と柔軟な機能を持つ施設でした。特に、若者や社会人が自然に集い、学び合い、アイデアを交わすことができる開放的な空間が印象的で、「静かに本を読む場」から「対話と創造が生まれる場」へと進化した新しい図書館像を感じました。

一方で、利用者の多様な目的が交差するため、ゾーニングや利用ルールの運用には繊細な配慮が必要だとも感じました。地域住民の主体性と自治意識に支えられた運営が成り立っている点は見習う必要が有ると感じた。

⑥大和市文化創造拠点シリウス（神奈川県大和市）

○特徴：大和市の文化創造拠点シリウスは、図書館だけでなく、子育て支援、高齢者支援、ホールなどが一体となった複合施設です。この施設は、地域全体を包括的に支援することを目的としており、年間250万人以上の来館者を誇ります。多世代が共に利用できる施設として、各世代のニーズに応じたさまざまなサービスを提供しています。特に、図書館だけでなく、ホールや展示スペースなども利用可能で、地域の文化活動を多角的に支えていると感じた。

○建設費・改修費用：約60億円

○営業時間：9:00 AM ～ 10:00 PM

○定休日：毎月第3月曜日、年末年始（12月29日～1月3日）

○メリット：

- ・多世代が共に利用できる施設であり、地域全体を支援する多機能型の施設として非常に優れている。
- ・250万人以上の来館者を誇り、地域活性化に貢献している。

・図書館だけでなく、ホールや展示スペースなど多機能施設が提供されており、地域の文化活動を多角的に支えている。

○デメリット：

- ・大規模な施設のため、運営面での課題があり、利用者の動線や施設内調整に手間がかかる。
- ・サービスの多様化に伴い、各セクション間での調整が難しく、施設全体としての効率的な運営が課題となる可能性がある。

○所感：多世代が一堂に会する場として非常に優れた施設であり、地域社会全体のつながりを深める役割を果たしています。しかし、施設が大規模なため、利用者の動線設計や施設内の調整に苦労している部分があり、運営面での課題も見受けられました。燕市でも、規模に合わせた動線設計や効率的な運営が今後の課題となると感じた。

⑦海老名市書館（神奈海老名市）

○特徴：海老名市立図書館は、TSUTAYAと提携した民間発想型の図書館として、商業施設と併設されている点が特徴です。図書館内にはカフェが併設されており、読書やリラクスの場として利用できます。また、書籍の選定やイベントも非常に独自性があり、地域文化を発信する拠点としての役割を担っています。書籍だけでなく、映画や音楽などのコンテンツも提供されており、利用者が多様な文化活動を楽しむことができます。

○建設費・改修費用：約15億円

○営業時間：10:00 AM ～ 9:00 PM

○定休日：水曜日、年末年始（12月29日～1月3日）

○メリット：

- ・TSUTAYAと提携し、商業施設と併設された民間発想型の図書館として、利用者の多様なニーズに応えている。
- ・カフェや映画、音楽など多岐にわたるコンテンツを提供しており、図書館の枠を超えた文化活動が行われている。
- ・地元文化の発信拠点としても機能しており、地域との結びつきが強い。

○デメリット：

- ・商業施設との併設により、公共施設としての役割と民間的な要素がうまく調和していない場合がある。
- ・商業性が強くなることで、図書館本来の「学び」や「文化発信」という役割が薄れる可能性がある。

○所感：商業施設としての色合いが強い一方で、図書館としての文化発信の役割も果たしており、非常に斬新な試みだと感じました。商業的要素と公共図書館としての役割をバランスよく保つことが、今後の課題となるでしょう。燕市でも、民間の発想を取り入れた文化施設作りは大きな可能性を持っていますが、公共の役割を保つための調整が重要だと考えます。

⑧飯能市立図書館（埼玉県飯能市）

○特徴：市民活動を支援することを主眼にした施設で、市民自らが企画する展示や発表会が多く行われています。また、バリアフリー対応も整っており、すべての市民が利

用しやすい環境が整備されています。市民活動支援型の施設として、地域とのつながりを強化し、住民参加型の文化活動が活発に行われています。

○建設費・改修費用：約20億円（改修費用）

○営業時間：9:00 AM ～ 7:00 PM

○定休日：月曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始（12月29日～1月3日）

○メリット：

- ・市民活動支援型の施設として、住民が主体となった展示や発表会が行われ、市民参加型の文化活動を促進している。
- ・バリアフリー対応が整っており、すべての市民が利用しやすい環境が整備されている。
- ・地域社会とのつながりを強化するための施設であり、市民活動を支える拠点となっている。

○デメリット：

- ・市民活動に依存しすぎると、全体的な利用者数のバランスが取れなくなる可能性がある。
- ・活動支援が主となるため、図書館としての伝統的な機能（資料の収集や保存）においては、他の施設に比べて弱点となる部分があるかもしれない。

○所感：市民活動を支援する体制が非常に充実しており、地域住民が積極的に参加できる場作りが行われています。市民の自主性を尊重する文化活動の促進は、燕市にとっても非常に参考になる要素です。市民とのつながりを強化し、地域社会全体の文化的な成長を支えることができる施設となっていた。

また、この経験を通じて、市内の図書館がすべて同じ曜日に休館している現状にも気付かされた。月曜日には全館が閉館しているため、利用者は返却のみとなり、非常に不便である。一斉休館を避けて交代で休館日を設ける、あるいは無休体制の検討など、利用者目線での改善が求められると感じた。

◎まとめ

今回の視察では、以下の3つの視点が、今後の燕市における図書館・文化施設運営の改善と地域活性化の鍵となることを強く認識した。

1.指定管理者制度の柔軟な活用

多くの施設が民間活力を導入し、効率的かつ魅力的な運営を行っていた。とりわけ、武蔵野ブレイスや海老名市のように、図書館を“滞在したくなる場”へと変革するためには、従来の公共運営にとらわれない柔軟な発想が必要である。

2.地域との連携・協働

市民や地元事業者との連携により、図書館が単なる“本を借りる場所”から“人が集い交流する場所”へと変化していた。とくに大和市シリウスでは、こどもから高齢者までが自然に交わる空間づくりが印象的であった。

3.建築の魅力と居心地の良さ

各施設とも「居心地の良い空間」が意識されており、開放感のある設計や自然素材の使用が共通していた。飯能市のように地域資源（木材）を活かした施設整備は、燕市における地場産業との連携の可能性も感じさせる。

燕市においても、市民協働による企画運営や、若者・子育て世代を惹きつける空間設計など、ハードとソフトの両面から再構築を図ることが求められる。今回の視察で得た知見を今後の議論にしっかりと活かしていきたい。

